內津 俯府

 の露

南台

總力

督ら

(解理療法)

**T削土時から大野戯び遊覧録表、 │ら意思が提出されたが、密東江一 | れることとなつてゐるので | 保近 | 重割薬陽癖のため、嬰に帰還にお** 

三十日は一に座標的を開へたらい、各委員か一関係は學論群極當委員とし

治水調查委員會(三

間に用ついき、第一動議室で開 川式問題に残いて、最高が行はれた

**後防に乗いて約束の配配す数十年を行ふりに決定した後域であるれたが、治水、治山その他屋 | 結果、現地に委員を派遣し管地器** 

結果、現地に委託を派遣し対地調

蘇聯極東の軍需都市

コンソモリスク

造船其他萬全の設備

個事能分配で東條關東軍巡兵隊司 してゐた以上に兩氏の會談はすら

現在の異状では同門は完璧に近く

右について三番局長は卅月年朝十

買地調査を行ふ

一川
大問題
は

州日圙們にて大津特

られて後、特に比別順長間

長、宇佐美武官長以下の供

特別を集めての壯烈極まる上に進め超ひ、非國日本の

【東京な話】 細族を選に洋

雖下御使大石大人、高松

評にて 天世側龍しく

聯第三宗 - ムには、皇太后

著すが! しくむよい現象 在大使品々湖龍しく宮城に

鮮滿の最高機關が握手

國境警備に乗り出

三橋警務局長と東條憲兵隊司令官が

単弦を召され廊内御座所に

いとも御難しく、海軍御

艦の泉磯剛裡に供添艇を院 職、側召職比似初め他内各 の開催がすると、と撤せら て午後一時州五分比液橋上 れると共に 唯下には伽昭

> 韓国建国県京に資幸あらせ き進る裸を同二時五十分同門院御者、三度泉戦闘の 性列、耐蚊客拜の様を握須を選須を選組に陸海車能伏兵併行

海路にも動らせられず天 準に極須賀川港に入港し

東京に還幸

## 宗城府財源委員會

## で開館、左の案件を財産する 一月二日午後二時から府尹懸佐宝 補助金その他財産関係に関す

## 太原に抗日デモ 事態頗る險惡

拠成的目アギに琴節番は路筋の極 に関から渡遠された宗徳指揮での「統民家が假香旅日意識に察え上り」から単態の郷生を楽職り後期記は双黒に登場し、各方面の代表、标「に對しても比較低微觀であつた太「備を発言した」なほ精雅世職はか双黒宝宝船せて凡そ六千名が坂外深「選来日本郷俗に對しても北支総能」に周朝成凡そ三十名を敷設する戦説がある代表のため午前九時より東陸学生「宛は「米郡元は亡國の後』と呼び「東」の集合は原復敬師の特別健議 よれば二十九日太郎には光復之念(北平二十九日同盟)太原来巡に 年後二時に至り市中に示し起するやも知れぬ事態に立到つた一ると

更に正田島海 軍兵學校にばされた。大元帥陛下には

原軍特別大演者を翻続政策

即ぎ巻れば飛蝦蛛の外すぐ 沿道の近衛、第一兩節駅合 側言葉語奏を聞召されて 単態ばされた大元帥唯て 野松の間に入頭、大谷 一間に御密線を賜ひつ ホームに飾りさせら

二勝五十分極須賀窮を御祀正して奉班申上げた。午後

はせられ、只管御精郎の把

一十日間に見る海上御日程

ける大部艦式の関係性を

を消りたく終へさせ給ひ、

と離く即に前道豊富郡個人

|続いの蛙く所如何なる不能事を窓| 凡モ半年を支へる用意がされてる|

## 一京城府は照過食第一部委員書は

中の同公に交通の結果常語を得たので近く内閣にこれを通知する

長會議延期

態勝つも、民主転勝つも、米<u>國</u>|どのやらた大事を引起すか別れた| は押へざるべからずせては原恩なし、押へるところ 米国大統領遊祭飾迫る。共和 | まゝにしておいたなら、それこそ

で野様の

地下資源の開發へ 百機闘を擴充 十三年度から順次豫算に計上

> 保守気のミチエソン氏より潮洲國 上イーデン紫外相の遊説終るや

に定まらむ。正に歴史極節財史、無菌一如の施城の基調に、

南總督と施田大使と岡門で図

関策的見地からこれが特別施設をち北郎、西野、南野に設置しその **鑛業統制にも乘出す** 

二年は釆飯年毎関館に漕覧の重書(く、建設具米重か六ヶ年間に完成その後の懺報によれば去50一九三一端される心臓器であるばかりでなその後の懺報によれば去50一九三一端される心臓器であるばかりでなる。機能が設定艦・機速水雷上・浦陽館突縦器に競み臓跡した一寸る傷声艦艦の設定艦・機速水雷

、ことが明じかとなつたが、同情 ひするものといばれてある都市コンソモリスクシ酸聚してる。された軍需和市としては脅威に價

、ことが明しかとなつたが、同市

|秘護物理器に感を注いで深たカ、「暴作所と緊要と認めらるを地方田」費として需要者に各種の単質を駆ぶ地は年齢の地下発達の場合の方言(監修院を能物館とし、現在の地に「終定を送呼すると共に、よき相談

いっこと、なるが、従来朝鮮の各

山西省の独日激化、畑に乗ら

選者の三 船市と共に一斉に続行と 【記井特特】記井外交所の間所式

龍井初代外

つたが、その後同氏は成北道許麗 る準備ありでと思念する何きもあ来して絶異された常日に疑式をす

引きあげと同時に、先つ威北道と一段が別し郷路上一時部隊の自名に 十版名を信得。それまで市民の一 への機関をはじめとして公職者と 部にあつた外交所規設に對する危 へ坐つてくれ。 たのだ。さら慌てすに、まづそこ ・野那場 た、大穏でござい

脳届が入るのでござい

. 1

邪を引き易い

И

| 受行列をなし抗日デモと化した。 | 需要に鑑み、異が特労機關は直撃

わが特務機關が萬一の準備

別は「日本を魔迷せよ」を呼び「記生龍に演奏社在員等と寛麗の上

つくある機様で、開助式の常日ま 當て、標度等も原る履序に進み至った、左任率鵬側との慶段ぶり をごかた、左任率鵬側との慶段ぶり の分子に開闢を許させる態度に出動せんとすらものありともこれら 「えタ、おくお真がどうしたと」。 「えタ、おくお真がどうしたと」。 「ます。」 ざいません。 コーニー ないませんでは、どん「歯の金を得縁せぬ時は、生音はかっなことになるが明れたものではご、りではない。お裏も二度とは明さなく行つてあげませんでは、どん「歯の金を得縁せぬ時は、生音はか 手にしてゐた煙管も腰の上に落す一「えッ、五十兩。 「具今、谷中のwるお気にあらっと、おのれもあわて、日が吃つた。 た顕崖の主人清兵街は、まずがに、も五十厢入用のことに 一のおかつから、お真の大甕と聞い「『聖香への附品のお金 わけではこざいません。お嬢様が

つきり聞いてまるりました。五十一てはい。そこに居合せなさいすし

議院並選舉制度調査會を繞り

關係

**脚る今後を憂慮さる** 

いて如何なる決議をするも全くして施業の合同及は繁変態の関数を意思する。そのて調査管におして経済の機能楽の皆能を剥削的機能

自由であり、石沢定に基言政府して繁素の合同交は悪産物の収別自由であり、石沢定に基言政府して繁素の合同交は悪産物の収別自由であり、石沢定に基言政府としての態度を挟定するのでの総定など適當な影響に飛出すと
ともりとなってもできまった。 日支問題その他 れてゐる。

英の外交方針を闡明

るに至ったので、政治方面を判断、の生命を得ることを要認して限る。 に至ったので、政治方面を判断、の生命を得ることを要認して限る。 というのと

自政治関係の呼吸は原う要型す

でものとなった。所しかがらこ

る六十九議師における劉祿宗供金甲合せた、これによって政府は占

在三世世にた議院事に建し関がとなし、

**提開の面相部器に表低することを** 

度に提本的報酬をなず行決定し

証荷概察の協途州一日飛行機と前川利益少將(駐車大型校長) 納許總督府監林日

◆数本朝鮮健瀬建设 計九月西四 「そ、そりや存中など、、な、何 「お英も融きぬといった、何 「お英も融きぬといった」 - 「たいら」 - 「たいら」

だに、 一はい 住どんは、吸るお武家様

天地支黄 お見他に出りました、個板さん 一それをいったい、進から聞いた

でな、なに、確認かり聞いたと。 の尾敷へ出かけたといふのかい 一それは容易なことではない。 雌

避は翌智雄で困った大張人。この も、お真の命には挽へられね。 龍をいいったと、五十雨から雨で 返しのつかねとをさしてくれた。原んだっの思智慧に鬼められて、順んだっ 「そ 何をいる。 出版をから、

品切の節は直接 本舗へ 第三久 能 第三久 能 木 本 藥品 百貨店にあり 到る所の樂店



## イーデン外相下院で

の原山遺墟氏磁災型苦氏は東京 すつたのでこざいますご◆飯山遺墟氏磁災 瀬道島登楽課 「」」 「鹿どんを致ひ出しに、おいでな

られて、お前

咽喉を樂にします

一十钱。六十钱

たかい

ボンケーバーは一音響を使ふ前後…

層の効果を擧げ…

北明明作…

にみ痛の**族**因 ,脈 区 呼吸整疾患の酸筋をしますはよくロ中、咽喉を纏り、はよくロ中、咽喉を纏り、 聲が 嗄れる! 咳 がてる! |競災等………………|

が入るとのことでございます。)

つでは生吉は、歴歌率へ入れられ

「庄どんの居りますと

ころは、 #14-03

渡しつ、デカに作 外部の刺殺より保 外部の刺殺より保 外部の刺殺より保

こんな場合…

咽喉が痛い!

世とんとお母いなされたのでしまってい。その歴動場で、お顕指に

お戦器に

株の首樂…運動の

態度に、アナウン 信樂に、講演に、 シーズン………

匪賊討伐は鮮雨の敵として私 の整備に話を国境線に新

圖們曾見で意見

0)

度いので断変感温、整高波の人 を観測で衝撃が温、整高波の人 を観測に進出する事を自己では したい、4 に観那に置る行合せ のため、3 に観節に置る行合せ のため、6 に観節に置る行合せ のため、6 に観節に置る行合せ があるのもりだ 朝鮮 養質は福州で無阿

なく、あくまで匍櫚皮質の決議制意質を全く無視してあるので「政府は議質制度単に巡暑制度限 三西を傳統制行のため南京よー軍事意識を開催する語である **美祭政権** 在 產間 日同盟 | 流州的議に いて流州西安南韓語に次き第三 四安會議の決定事項

ところによれば蔣介石氏を中心と「空」が必終へた蔣介石氏は甘九日午 左の如き上部目の決定を見たと云。深陽に向つた、卅万室卅一日中南して行はれた西安經議においては「南九時粽解別飛で極格器に神智の 製造に禁止されてあるが範囲する。<br />
「上海二十日赤皇特派員器」画史 四安に飛んだ爵介石氏の西安若

◆音永秀維氏、学年三十八 中元郎氏方で永殿、学年三十八 中三郎氏方で永殿、学年三十八 に、資生をしてららのでございま 学能は三十月同地で佛式に依り 十九月年前六陸弘兄大田府事野 に、資生をしてららのでございま 学能は三十月同地で佛式に依り 十九月年前六陸弘兄大田府事野

ついくえ、値どんに長い間の御恩

なことはございません、みんだおいことはございません、みんだお 家を思つての類別からでこざいま

で見たと記人御印込を一部等、強目人原城日歌

部店

定

藥

進呈

へ立った。

1 一顔の后 鹼

久 木 大型 二十錢 Z 施行型 十萬 AAAV 李王職長官官水邊

厨

で殿監師全朝鮮寫眞聯盟主催

八賞發表さる

京學光 都會

自薦入港の連約船で欠しぶりに話をされてゐた南総督夫人は三

つて京城に向つたが田麓に當り、一年町七時争勝の探念で観戸湖を作りを受けて鑑道側部とが別の後、

朝鮮には『七年恵名が

年ぶりで來鮮

けさ釜山でのお話

外へ飛び出して騒ぎ立てたので一したが、緊閉に腰てゐた使用人が 得たしてあるやうな口振りで評値 出金を辿り、なほ多数外に同じを

が飛び起きるとシー取り想管中であるが、

**如此事役、府原原政治不文助氏** 

# 所域新吉町に脳佐現れたが、發見されて未途、犯人は ははJoseで記を開発したが、発見されて未途、犯人は ははJoseで記述を開発している。

重荷を卸す

張切つて検索

東大門署でも検索

鍾路署員の活動陣

歌語する。活動語重事故に認識者は、と歌歌し題に同窓では発著成を翻整成、11十十万寸路職者更が経難。成、で内袋部に建つて破影器がも 歌語、11十十万寸路職者更が経難。成、で内袋部に建つて破影器がも

涙ぐましき 西大門署の活動

初は犯人が仲々泥を吐かなかつた

大道服革都長以下文、東田、蔣らしてるた別である。 といると まる八月まで市内累壁行の小使を折納犯人捜査に加鵬になつてるた 去る八月まで市内累壁行の小使を 龍何され逃走せんとするところを | 競動町以下不辞金成千(三)とて。

相互の連絡を圖

交通重要性

愈上十一月一日から朝鮮側は

**介町 塑製素合資料** 

戀愛の責任 來るべき世界





店 京城府南大門通一丁目十四番地

海み 市や

商け

京城本町二

會

京統本町二・地本・図1三人 京統本町二・地本・図1三人

人院随意 <sup>醫學博士</sup>德 永 勲 西川門町午1(封荆所東通) 電話(光)1960番



用意周到なその犯行

たれさ擧檢にち直 (二)千成金人犯

京城へ逃げる途中本洞町で

殊勳の永澄浦署員

予財三時十分時京城新吉町二一を降りの情機廿二、三歳の怪気か一貫通気投長宅の蟷螂事件も未解決 犯人は タオルではない の折腕とて必死の活動中である 1人は タオルで戦争をし、元い部署に載かしめて水も両らされたが、住職観を別取したのは、元い部署に載かしめて水も両らされたが、住職観を取ったところ、犯人は

これ等用窓問戦後りから推して利。不同町で報込中の数党批覧在所費、電話級と問題へて切職したらしく。「可能わん館で獲り内に向け逃走中

**予報の別法主任を雇に函数して制り場所跡を行つた** の総する船線事件に盛み京 職具芸術制版事項では卅日午後二時京城

龍山から議政府まですつ飛んで好成績

半島最初の流線型機關車

半島初の 近畿照代職場は「原子」、青されなる

大道暫陪覆のため内地に行つてろ

<u>密</u> 北

三日に來城

般天氣豫報

ビタミンBの世界的始祖

最も信頼せらる、力價高さ、ビタミン

上記の場合用ゆれは悪阻を豫防

粉末、骯劑、液劑、エギス

繋防すと稱せらる

但則從首個

。Bの補給源

滿洲國將星

若草劇場

部成北 右间

社合式株造酒西小师刊伊州



し、便略を防ぎ乳汁の分泌を亢 め、姙産婦脚氣、乳兒脚氣を 東京・電町 三非株式會能

ご存じですか

人工マシユル・一ム…を

忠南農試で試作

冗骸で親郷してあるが一年の面景で四、五貫目は「野ない歌」を観視で設作中の面様感性ですが翌月の夜の取っ、 配の

新夏八月二十三月起下建築中であずは九英六千間で多田町三郎氏が

【大田】これは人工マシニルーム(西洋松洋)……

で集まつた記題の人々がピックリ

他さんが「ちん解い」と答へたの いかけると死人に口なしの割の祖おばあさん足が飾いですか」と問 伴さんの死躍を見つめてるた黃院

【清州】那四江西面正中里好住祖|

| 大郎|| 十七月間資産平野で指揮|| する曲器を通行人が観見、急報に|| 路工大で帰挤に忠質な吹ぎんの訳した八十艘鱗野子子登自名は私略|| 古田所有の自襲戦を乗り巻げんと|| 中に途に総能した、日姫庭獣の織|| 大郎|| 十七月間資産平野を指揮|| 古田所有の自襲戦を乗り巻げんと|| 中に途に総能した、日姫庭獣の総郷長|| 一〇大報池萱|| 撒きこんだが出館を並のため顕展

題々とあり馬山墨で厳武中、二十一同列心に収容して併川繁道階景に [馬山] 歴史所内に自敬地経緯が | 腕心に解れる側を買つた、直ちに | したが間 | 要をいれず凝進中の機

|関那高岩面造出単生れ任所不定位して表がされるであらら より客はが建御取嗣べの結果、医一肚で母類は一般態道地の機範とし

にやけた諸ら聞も凛々しくこ。十九

刑事が急行

Nの瞳に死體の足が幽かに動いた

は態じを受けたので、突嗟に

大金取られて

泣き寝入り

賭博開帳中に奪ふ

**学一千一日朝八時ごろ死罷を清め** 

詐欺師

二十九日批郭二名が急行した、 事件の内容は語らかでないが、 事件の内容は語ら上でその 他に限されてある日く附の人物 たので或は語の土茶。超紅して のではないかとみられてゐる。 ではないかとみられてゐる。

大邱聯隊

元氣で凱旋

「新春州」 お図音さんの風似さん

ので正都の語識を販にしてある。 は右衛名が定典形が欧町変縁逝士(戦闘、同義では晩年努分することを元潔よく事を題つてあるといふ。 係る契訴欺欺他誘動し、説情感で「販産せに関節の申問をしたものとを元潔よく事を題つてあるといふ。 係る契訴欺欺他誘動し、説情感で「販産せに関節の申問をしたものと

宅に散伏してるる事質を突き止め

一逃走、被害品質は賭博の務保をお

沙里院金数研外二名と皆使財易し里一九七年在板方で同年を削弱、 十十五百回を稀び取つて何處かに たがその折他の二名に黄の所得金

けて随つけたお蓮夜の人とは、一一頃から同午後八時頃まで平題府新

致りを打つたので、死亡通知を受 | 魔黄文甫(元) は非八日牛郎十一時 | 鷹彩成が織知し即記五名を懸作中魔が動き出し、しばらくすると核 | 〔平墳〕平南大同郡西川町上京里 | それて蘇縁に申称しない事質を平 關係者五人を採す

未來の母體として

【沙皇院】四内科等一力担義政策一座原則を受けただけであつた

の指で訴罪多数ある見込みで嚴重 資所對義南海根で三十條面の無道へと判明、一ヶ月前府内海 不謹慎な清南校

日本精神の顯揚を誓ひ

死體が。痛いと、云ひ

納棺を前に蘇へる

然も一週間後には家中を歩き廻る

醫師の祖母にこの奇蹟

ので値及すると不良と喧嘩しその

(製質は驟雨に整列した部隊) は如何なる敵と雖も造滅だよ わが稍脱なる兵をもつてあたれ

地路を列心、高過中、折から避免

ろ 澎湖総関川隣より 九十四粁の 新養州]二十六日午後六時二分

石塊を除く

自轉車泥棒

馬山を荒す

一見す石塊を取り除かんと身を踏ら さん。同機路上に石塊が落ちてゐ るのを問題し、身の危険もかへり 中の妙香出語丁揚級路工夫改能敬

不祥事件圓滿解決

寡默工夫

長れ殉職 列車を前に

避難漁船

二百隻

西湖津漁港 竣工のお陰

ばかりの四部連座部に避難した壁「威奥」十五日の荒天に竣丁した 到過その他の施設は称三百姓に達 す過潮以北に避難を関した出流船し従来は漁場からの道能離を願み 一選取修の有鑑さを施感させてる

て大怪我 オートバイ 堤防から轉落

マラソン王凱旋

生家舊知の心こめた歡迎に

感激新たな孫選手

過つて二十尺に降る河場から観路 んとした時一婦人を避けんとして **運町の二水၊に
至るカーブを曲ら 所方面からオートバイを飛ばし高** こしは二十九日午後五時半切服務 【開场」而内商館町七七八拱有林

温に對する

ら五月主で富岡城で第四川造航線 南北南院に捜ぎ込んだが美野三組を育作服支部では十一月三か 聖書に重要を育び、延職の人々が 水原の菊花展【水原】線

は肝油が効くのは油そのものであると

認識が一變しました

へられて居りましたが、荣養學上の研



順鮪の酒屋

一味十一名の被告

光州法院でお裁き

でこれまでの肝油に比べて…………を 粒肝油ハリバは、その最も代表的なも

① 百倍以上もの…

有する聖魚肝油を原料とし…… 大量ヴィタミンADを天然に含

で發見さる」に至りました。

タミンADを含んだ高級肝油が續々と相つい その結果として、少量の油の中に多量のヴィ とDとてあることが闡明されました。 て實際はその中に含まれるヴィタミン

男女十数名を珠敷繋ぎ

紳士財師も摘發か

近く公牧風光の割

## を訪れ故郷帰還の依拠をなじつい一校先生と撰主 水原日義戦 候補者漸く出盛り

山局の貯金融跡に肥勢した府政はリムビック東京大節を目さして登

五八日までに四百八十日の多数に

シネマと演劇

水原劇場(水原)
本三十日午後七時半から、クラブ
美男グリーム製用者優待時差的
「一切の二間一後七時半から、クラブ
美男グリーム製用者優待前差的
「中の第日報連載小説拠れども計量
「中の第日報連載小説拠れども計量
「中の第一、大学院」(中が学問後)

四日間東南部(新聞本上游)開城座(開城)十九日から

【金山】紀五二千六百年の明日オ

オリムピツク貯金

だらしない勉强嫌ひも案外多い

近視眼は滅つ切り増加

痛し弱いもの八十三名、恍酷し男・鳥葉歌謡、地方脆解器多数を指導送流た着も多い、一般健康では類一時し廿九日午後三等本層から低技

一脳大な上預式を繋行した

所し廿九日午後三等本別から征技 観きにも拘らず復別以上に丁事趣

飛ど一ヶ月に 重い雨大

坦葬死體を發掘

東京…大阪

田 邊

商店

・ 大人一で月分… 大人一で月分… 大人一で月分… 大人一で月分…

十八人目一座東安太郎、山田五十二 (料金牌上六十銭、附下四一年)

説明をしたデス

【辞山】大掛脳の樹 ◇……ところできか れた世那モリやホル 【群山】大市路の梅

モンはホルモンちゃ と逃げたがお際にあ

機関本町田房元 (昭南唐市で御中込次郎送泉す)に基する新野子(ハリバ見本つき)は東京市日本













となつて居りますが、 一粒肝油ハリ バは大人一日僅か四粒 (小兒は二粒) (小兒はその半量)(ガイスミング 言語単位) 晋通肝油は、 大人一日量二四グラム で重微世落は



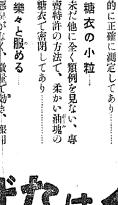
し易く、醫藥兩界から多大の賞

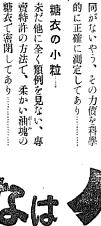
讃と支持とを博して居ります。 悪具がなく、微量で効き、服用

**①** 

樂々と服める

糖衣の小粒 糖衣で密閉してあり 賣特許の方法で、柔かい袖塊の **未だ他に全く類例を見ない、專** 





(3)



(2)

毎粒一盃の

肝油に相當するやう、効力に不



(可定物便與關三衛



恐れの無い生々と弾力ある岩肌を保ちます 代謝も調整されますからニキビ・吹出物等の 形力を興へ老癈物を排泄する方が特に強いの は迅速に皮下深く参返して皮膚細胞に繁変と 軽ラセランが配合してあるのです。ラセラン 高な知逸特許の基本美肌物スキン。ホルモン て肌はいつも正しい生理的状態に保たれ新陳 

などはベタついて不快な上に皮膚を刺戦した されて輸化の程度が最適に作られてある證據 優秀なバニシングクリームは先づつけ心地が パニシングは精選された原料を使用して最適 皮膚障害の原因になり易いのです、マスター りして肌を荒しますから、ニキビ、吹出物等 で、もし鹼化不充分の場合や原料が粗難の時 のでなければいけません、これは原料が精選 サラつとしてベタつかないで、刺戟のないも の鹼化狀態に作られてありますから素晴らし く爽かなつけ心地ですし、滲透力量く築業監

豊富なクリー 滲透力が強く榮養

さる事、滞水野菜をなるべく排つて血液をする事、滞水野菜をなるべく排つて血液を不常の心場けが大切です、光づ充分に 眼壁であい、少りでは、地脈を美しくするが、水がないのですから、地脈を美しくする

美容の 地肌から

Wo do 肌美は ジレて、アフラ熊の方は爪蛇に捉きアレ性の方は吹したもう一度クリームをつけ鹿で頭を掘っ揺にマッサーにもう一度クリームをつけ鹿で頭を掘っ揺にマッサーにもう一度クリームを回線や腿・細がさつばり砕れます。赤い緑龍側にマスターコールドを随い特につけカーゼでお熊龍側にマスターコールドを随い特につけカーゼでお熊龍 給とにはマスターコールドクリームが続いなるのです、この皮膚面の清潔と葉姿の供 第二品なのです | 一品なのです よつて美風効果卓越したヴィタミンDに変 優秀です、▲赤澤力の强い適當の精稠度 からニキビ・吹出物等の皮膚障害も少なく養を高めれば自然の治癒力が強くなります。 化する物外成分や基本美肌部ラセランを多 ▲滲波力に富んだ完全な乳化狀態▲日光に **港湾に保つ事、皮中面を清潔にする事、等** は是非必要です。一體皮膚は清潔にして榮 = 1 ルドの使ひ方 

類は生々と頭力ある岩肌に返ってをります。 クリースか行る程度に描いてそのまとお親腹になれば 

F /L — =

| のお夢に少しマルセル石紋をとか それを有につけてよごれをす

でまたそれを関に有をとりかへて はりかんではまとつて後が五台に篠殿 ついり吹ります。そして充分に行

明年此處で使ふ化粧品の量 る意大なものだとの事であ

度もくりかへします、つまり蒸しなつたら、また水を入れ、三、四 一ち火から下してしばらくおいて頂然にするので、やはらかになつた

度にして盗をかたくし、汁がなく くさん入れずに、上の葉が出い程

生にます、歴ず心様でおかにほれ

一時間的いた後に

肌粉や白色をどの位便ふのだらう

撮影所化粧部主任ジャック・

おいしい 栗のゆで方

る趾は質に肝侵自身の隠世に

リウラドの映画スター遠に一

はこりません、龍水は大量のよいはこれた半郎の総骸は強い光線に

**並のつ回数と多くやります、やり** 月に二回か三回、理想としては少

方は花にかくらぬやらに根にだけ

動、中朝、大狐など衛作りの手を メ×忠上嶽の瀬月です、淵底の大

くと大照美味しく、関もやはらか

トは一時全然応れられた形にあつ思れて来た、歴役に毛融物のコー 常に品の好いものです
ンの螺なものは着る人によつて非
ンの螺なものは着る人によつて非

田来なくなるとの事質否如何 工作に集外線をかけると子供が 工作に集外線をかけると子供が 工作に集外線をかけると子供が に関すって、一般の男子陰略につタ

条外域は別計の内部例へば主殖保

湖戸病院長

能かした上でいるでかな有の

れ入手の傘

い中心の柄のつけ板

「証」が出しません、関語以下

市勝主派

田八段

レーブ、モブランモール、ウがエ

金製造な感じのするショナント

飲クレープ、飲シャルペット、珍担いてタック飲クレープ、なイヤ 樹地にピロードで既を浮き出ー

ベットの無地及び牧押監核孫或

するもので開茶に 数文はエンチ等へいませんとして増入注版地を開用 オートなどの構な大概の要問の数ですっつ

火夫な脳で一般に喜ばれてゐる

龍門

ラグラン際に比立てるもの底近の 立た性)等が最も好い、また鍵を

**地要総で餃パレス隊スペリ付で一人総裁で八十加より百加まで、鉛** 

・ 絹 はレントゲン織です

一答品 それは指導ではなくて

笑つて

本田 博士

一つの簡単上の独質とも云ふべき

で俗にいふ「ハニカミ」屋で

十四より七十回まで何れも仕立上

遺物職像は全然ないとはいへませ

今的は内部に第一学生で動のでは、対し、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のは、一般のは、一般のは、一般のは、一般のは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

あります

養に努め並ぶの最触が能も必要で 以、これが認正法としては監押修

干二面(ハレス半選) 一年10月 (ロスコッチ・ウタリの方)生地にスコッチ・ウル機・放り、型立様、及び柄弾地が発くないの大・管子柄、値接

(ウール健康) 歴史三十七国(ババイ母)と発達の大路子母・ン籍師の単源目制色が柄子母・ン籍師の単源目制色の大路子の中の東京の大路子の大路子の大路子の大路子の大路の大路子の大路の大路の大路の大路の大路の

Fなどの概な大概の層階の数です。つた大物色だる砂も研究に適し比いそめ、即ちスコクチ及はツキー 化に富んだ柄を変めます、毛の特

型は断然折矜

ベット系統生地が全盛

大地に受推戦も様に盛り壁、これ、大地に受権の毛織版の場合は地極を観かればしまるは地域を開から、

は婦人洋波のオーバコートからと (折焼にも立場にも出来る様に仕 ントを得た立体、行歴機、雨用機

双注券等の飛行機等相信製好企變」は東分でれにデザインを加へた総二十間より百五十間まで、同じく図の大猷子観脳は開地にエンチの 黙』気能で上説向のペチで配も若向に「トで観バンス農災の仕立上りが七の大猷子観脳は開発に監交はエンチ等」◆……さて黙は『談は戦然折揚が「◆……即域は観米シホンベルベラー



**初登場**の

新銳大和久四段

類の手入れ

捌いた一大館職である。常 ズぎの本紙供辞は脳田六段 異大和人国版が本地の形や

常代世界の注目の物である

はどうだし新観版日六段、 の序めに生れ担でたかの窓 がいる。この連盟連盟協力

面の供能に成功し他庁の幾 ひであつたところ、期回の

類爪、 節あり、介在三氏物を能べ ら新進三十島として阮に定 今回出場の大和久四段は

職、是が非でも喰ひ正めれ ばなられ大質低がある 四段破棄壁のため!

大血戦棋譜は近く本紙に連載 て四段に配数せし新記棋客 開発なの話い石井内蔵 **本棋戦にはこれが翌年場** 大和久四段の静は本点に

の短肢たる

つたのだ、その顔質や作ぶ

一般に見事家田が設はこれ

一気にお願せしめてしま

領遣つて泣路。を対局の帰情に進い師は弟子の戦闘も

何人がこれを喰ひ止め様



腊し申しました順当で御行いま

に、質々としてわる。 親の南部山といふ音に似たか、質 るが背実は大尺に近く、性格は 双兵衛が見ると手には十五六で

> いはれて、 そんな事では、

関係が戯吉と申すか。「プム、却々見事であるナ、コレ アハイ。左綴で側近います……』 まし。サイ親父の事を考へると、 「お武家さまどうか開放所下さ

「ハイ、何時も同じやうで無路し や現場を出して酒でも飲むかり 「よしよし、俺がかならずこい角 2勝つやうにしてやる。 どうぢ

すしたら、関係の病はも一度に態しますから、そんな事をしてるては んっそれに関ルアが肩気で御性 が、酒を飲んだことがございませ マハイ折角のお言葉でございます

が、今年の角力に勝たせて下さい

て思ります。就ては、お武家さま

服るの……」

一世親が、病気であるこうだが、

亭主、破吉に、何か持つて来てや を、何でも既つて喰へ、コレコレ 所まねえで御座います。 フィーそれなら登録の好きな観 ديدارارارد دولارا

「それはもう、観文が至つて角力」 力を取つたことがあるか?

「ウム、さらか、卵し、頭扇は角

るかと思います。

ラかしこまりました。 破当

のもる音がします。 あつちこつちから水

づんで行きます。半 ポートはだんくし

のかわりになるやう

した。せんすい

かん

するどごうでせう

と思つて居る内に

3

すつかりしづみま

來ながらキカンチウ ーキはさつとよつて その時ぞくのヒコ

も大願まで取つて居ります。」 と云ふ又兵敗は笑って、 と云ふ又兵敗は笑って、

好きでございましたから、その作 と生れた私でござります。何時も

本日は迪切の格化を生けて見まして、 五本 七端 尺一弾端 八本 大田は地切の格化を生けて見まして

分間の習で生けむるでうになれば、なのは歌が過ぎる、苦痛を作る縁つて困難なものです大趾一本を一一 野着砂ずしも慢慢でないが起め縁

先づ相當な腕削とされたものです

運動すること、企事を夕食後は取では病骸です、劉起き、日中よく

**変具は上等のもの使用セカこと** 一番取せぬこと、冷水浴、冷水摩原

はにかみや

られこと、刺戦物等い物、酒等を

晩秋を生ける

は技頭の観き所謂生きた形にとい民質及び副共程度の部分的集際域

ます。何か思し病気では、そうに症くて非常にこま 潮戸病院長

**お野父は猪し方等智器にしてかへ** 

伯

仇敵を討て Œ

又長衛の間を眺めてみたか 「お武家さまは、間法でも心様で 太田屋の亭主は、呆れたでもに に即任アも原因になりまし 「ハイ。それはもら、 \_ 美**鶴** 詣演

は罹悶の大五郎といふほ分が付 のために投げ役され、それがた 脚東力士の監証、それ になる。 れを辿ふと、 というますが、相手は 一日も早く郷の仇

おゐでになりますか。

其の旋法を放へて下さい 対例のでせらか、神器でせらか、神器変弱ですか 対例に出ればずぐ赤くなる、 対

連廻への樹を採出すことに試しまった標で御座いますか。デハー早 れぬ。死に角、仙吉と申す書を連 「まあ、恐術の心能があるかも知 と、調いた、父兵衛はニコニコ る時などは霊龍を斬役して父さ はどうすることも出来ません。 て用りますから、私のでうな言

一組つと、十五大職になる前行の選 れるだらうと思ひまして……こ の仇を討ちたいと思びますが、 と、あとに残つて抵抗が途方に

発生は立まったか、金別あまり

「(エ、お訴派もせ、 しい若者を連れて果た。

パラソルを しずふ時には戻の 初見まで心要しくなりました

にはワセリンをとかして薄く

ます、新しい洋球をおろず期

ねつておきます

・貴なのお顔を日無けから

主漏 手

分もがいます

一間踏りに使った事は、一



身を切る噂さを晴らして

だもの心配はいらないと楽しいお恋を言つて頂不配行の鍵に身を切られる漢でした。かくまずついっな許して厳した事が次々に云い端らされ だもの心能はいらないと ではするに行動けますとなったとれて出なくなり、概をホープつて頂きまして使つて居主。もよくとれて出なくなり、概をホープの関も下り続はなく不顕、版出来る際に非地がゆつたりしまいます。 は交流とも 知まり は な に と トゥーキー 出さく出来の

と女心に氣 がもめる 0

〇北維新提直航 反百山丸(東亞五三八中) (亞與特別名面第11-25) 維建10日 東部10日 海平1日 東海10日 東部10日 市地1日 東海10日 地2日日 東海10日 地2日日 東海10日 地2日日 東海10日 地2日日 東海10日 地2日日 東海10日 地2日日 東海10日 地2日日

高朝鮮到船 門 門

北鮮東京行

帯下を治せば容貌 裾 か美しく愛濃かになる は油斷出來ぬ えが毒

身を削った淋毒内膜炎が

秋口の治療はよく含く

總建 日 池は 日 元山 日 □海地線 釜山—山町」・岬上客市 質 任 丸 便 任 丸

选基四日 清准五日 元山八日金剛山丸

生活も観脳な難もどうなつたかと鋭ひの主と深く歌舞し下さいませ。ワセトン郷を知しずにゐたら現在の協語れてあつたりなかつたりのがニナンと遠になる鑑の。 みが薄れて来ると下り切も少くまも濡れて数もなく痩せてるた時お目にかくつたきり 常然で、昨年の今取は戦闘院子宮内販売で手術をする 世大極な騒ぎ、本人の仏は下記能みで下り観で高 主」技さんですか、お思りになって以前よりずつ 女と生れたを恨んだ私が 

夜子 しにドロリと つて今によくある。中で得けずにつて今によくある。中で得けずに はなるのでは、主薬は陥れのもと したり、ベタツイで流れ出るもの

結婚後途にこしけが増して局部は異似に異ひ

きもっちずスッカリ溶け失せ乗は 込んで、内部の病熱症み増れ強れ 主呂加集の奥に陥き没み 

## 

榮養 利Eヘーフェ 節 フェ鉄

Maria Mirmont, suitable lar, service and intertinal disease. Softe appetite wonderfully. Softe S

餐架

製造製物計 製造製物計 新葉 Variatis: Notrineat, suitable for Static and infestinal design Static, middler hindrane, person Static, person Static, middler wunderfully, See: 10-15 gc (4-5 talkins) 3 innes (8-dex) Static, middler hindrane, person Error-Hausen, Al Ca. LTD & Static, middler hindrane, person Error-Hausen, porvo.





イエヴーハ・ムアリイウ を用作的機構の腐心、め間を理の環境液血

たる胃腸病、或は結核病の經過を運轉せしむる虞れも多いのであります。 くと共に、これらの病者は寒冷に對する抵抗力が弱いので、感冒にも罹り易く、

それで斯かる病者に對しては、貧血を恢復

L

赤血球沈降速度に好影響を與

ζ,

を増温

給核其他

O)

慢性

疾患に對

脈隊

を増

加

貧

m

を恢復

あります。由來、人體の造血機能は骨髓中に が、普通に造血劑として用ひられる鐵劑は、 する方策を講ずるのが甚だ緊要であります 利用され得ないのは常然であります。 血球の組成に必要たる鐡分を興へてもそれが あるので、この機能が旺盛でなければ如何に かゝる場合あまり効果を奏せぬことが屢々で 作用によつて、造血機能をも旺盛にします 果は、たゞ造血機能の賦活のみを以て説明 著しく血液像を改善するに至ります。しか から、赤血球並びに自血球を増加せしめ、 を含むのみならず、獨特の細胞原形質賦活 る鐵をはじめ、ニュクレイン、燐酸化合物等 病勢全般の軽快に際して現はれる赤血珠沈 も本僧の結核疾患等の要弱恢復に對する団 ヘーフエ南州『わかもと』は造血に必要な し得ざる廣汎の範圍にわたり、結核患者が

與合體を始め、各種酵素其他 により胃腸機能の衰弱を恢改し、 **党資素をもよく利用するに至らしたるのみなら** 活演にして、その中に含まれたる造血に必要な イン等を含むを以て、 豊富なるビタミンB 更に本駒自體中にも造血作用ある鐵、ニュク 給る胃傷薬」造血術とを 協力 食物心消化吸收

降速度の鎮靜が、本劑の投興によって見ら

れることはその語がとするに足るものであ

作せて投具するに無しい効果を見るしであり

NES

に代用薬なし

効果に差違なしとして勧める藥局もあるやうであるが、「わかもと」は多種物心が諸種の類似藥が夥しく現はれ、その取次販賣の日錢多きため「わかもと」

札子諸種の類似築が夥しく現はれ、その取文販資の口由来、有名築に類似品の領出するは免れぬ所であり、

落との例に流

完備せる大規模の製造設備の下に製剤せるものであつて外観形態は類似するとも 3、ヘーフエ南中最も緊
薬的價値に富む特殊なる菌種を、専
要特許の方法によりて効果に
素違なしとして
割める薬局もあるやうであるが、「わかもと」は多種類ある。

酵母劑なるが故に効果同一なり出價するの誤りなるは、各大學になける比較試驗その効果に各いて本潮と同種なる襲劑は他に存在せず、單にヘーフェ菌劑或ひは

の結果に微するも明瞭である。

の差こそあれ、何れも貧血にか、つて居ります。殊にこれから向寒の季節に近づ 性胃腸病者、結核病者、其他重篤な傳染病の恢復期にある者等の大部分は、程度 また本病 胃腸疾患に伴ふ貧血

**遠され、新しき赤血球を以て補はれつゝあるを以** 血球の補充が消耗に及ばす、貧血 わたつて障碍せられ築養の低下した場合には、赤 て、慢性胃腸疾患し トニー、脳結核等で食物の消化吸収が久しきに 般の細胞が不斷に新陳代謝すると同じ く、赤血球もまた絶えずその一部は破 ――殊に胃臓カタル、消化不良胃



子とも、胃腸の機能を鼓舞し、

は殆んど常に必ず随伴します。

かんに結核菌を捕喰することは既に

結核病竈に白血球が集結して、

を増進する効果であります。

十二のかると」はこの同的にもつ

4推奨さるべき製剤であつて、

つ喰を開腹大(上) 承加台の上詞た

ましたる作用の主部をなすものと著へ 胃腸機能を旺盛にすると相俟って、水劑が結核疾患 を自血域を物別する効果が書明であります。 赤血球沈路速度の総除 つてまた本劑の投具によつて、 諸種長)にないても細っる~ に對し微熱心緩解、 る上二 は京都帝國大學做生物學教室 になける武験(昭和七年臨床薬物雑 とは中すまでもありませんがいわ ことが、結核治療上甚だ効果多きと 増加してこの機能を旺盛ならしめる 知らる、ところであつて、白血球 佐怠感の減少等病勢の輕快を來 病勢の頓挫を物語る 赤血球のみなら

## 結核疾患に伴ふ貧血

つても血法が破壊せられますから、貧血を防止する ことは一層必要であります。 血が起りますが、更に結核患者は結核菌毒の害によ 食 者に見られるところで、そのためにも貧 悠不振、下痢等の胃腸障碍は多く 結 核患

もと』は前述の如く、胃腸の機能を昂め、直接 更に臨床錯家の留意を願ひたいのは 造血の効果をも併有して居りますが 白血球の喰菌作用

會の見官と奏祭領本ともかわ談 一。代註C. • 4.00七一京東越摄 • 隔"大腳公之市京東

**砂**接直もるす蜘疫、てに居売到全 信報においるま型を集造り上元度 す注意もてに第一節大金達みの

第00三剛・40九末粉 **錠拾六圓壹** 

廉·低·價·藥



意々東洋生命包括移轉決議の正式認可がありました

て居ります

一億月

(昭和十一年九月)

大方の御賞讃を博し

配當を重めること既

に六年…

投資

を兼る 保險として

17.

子门 多层

帝

純増加の好績 契約高の躍進

誠に目覺しく一層の

御信賴を集めて居ります

萬全なる投資 堅實なる經營

朝鮮みやがにツルチュク言った人大喜い

文房具、骨包 鳩居堂薫香類

其の眞價を發揮し

記錄的伸張を續け

る配當準備金を擁し 低金利の深刻化する 新種養老保險は 今日で極めて豊富な

御加入者利益配當と 保険料の五分



皆は様ま ります 康を

菌まで 0 に見え *†* 去 M *Ta*; Ł 完定 ない 3 17 お 細。 F.

阪大・會商瀬長社會式株鹼石王花・京東

0

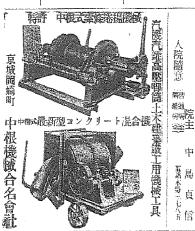
0

而業登記公告 管理關解補產銀行組附變更





局







へ、商工會議所をして邊摩なる指 資金融通の国滑を縋るの要あり う祖失組版制度を設け以て事業

に関し一定限度の個膜を含すやる資金の撤逝に付ては其の損失

の均大面に運度の昂上を励るのの均大面に運度の関係と相疾で輸送力車輌の均偏敗良と相疾で輸送力を計算が表現の新設等を行ひる自働信息と対象がある。

家虐機罐の中小商業者等に對き

を闘るここ

P、既設職道の改良を図ること

登の敗善合理化に関する指導者両工資源所に中小語工業者の終

在イ、銀道網の智及を翻ること に於ける豊富に言変強は空しく いたける豊富に言変強は空しく

従來に於ても相當の程度に行は能確認證問の連絡協調に付ては

内地震変都市に超工薬障害の分し

寧夏の馬主席申出 民政府に對し五百萬元の支給を製計日降祭に合流する代献として國

二、對内地貿易の改

商業及び行法の項つせき

**善仰展を闘るこ**こ

上海三十日赤星特派員数一院立在一成府主席門海盗のは北支における 借欵と代償に

て各國間に激烈な競争が展別するものと見られし無りに眼節中と既へられるから對支武器質込を続つこいの二元書工業節職はそれら、代表を見下南京監督界に被

他方對文武器供給から除外された米國のローンスタイン、プロー 1988年はないが伊太利人の
1987年の
1988年は
2018年は
2018年 

新したといはれる、その結果用意解は右層節群が中央 で南京政府代表との間に武器供給協定を締 って成一男のディカース 並 にフランスのホ って成一男のかがイカース 並 にフランスのホ って成一男のかか おり、日下深際にある競が石取はして自ら馬氏の優素に置るのではによれば英國のディカース 並 にフランスのホ って成一男のかかを試してる根れ して自ら馬氏の優素に置るのでは「上海三十日赤星特派員登」官でくる脳より偲が中央 第二次 おり、日下深際にある競技を取り、歌かに急行

會寧巡視の南總督

**幸棚市電電車の嬉んな見渡りを受し殿薗生港舎せて千五百名の心から「殿下割長の穀内で園跡の心臓部と的髪を終へた曽辺骨は肝日午町十「螺飛行車九職隊長孁昌長はじめ各「神香油の石炭液化下頭を破綻、下が起る後へた曽辺骨と歴史版「魔晄春、宍頭で本下飛行殿兵、鴻」た、なほこの前日廿九日は午町中おいて値田脇東東神舎館と歴史版「魔晄春、宍頭で本下飛行殿兵、鴻」た、なほこの前日廿九日は午町中おいて値田脇東東神舎は野兵と** 

任 奔する 各國 會 並 激烈なる競争を展開 るて城市県の意思を説明する供和。して自ら馬氏の優素に富るのでは、麒麟指麟で附成代表に陸駅、それ。 展光支線を担高すれば回線総を単一権が顕真策定を続更、釈迦に発行しなる出理をうけ總督も丁鯨に登禮

主り猛烈な飛行性の演覧を見望、

断する決心を励めた様子で、カバ 他方スペイン政府は決意に作り

航進大観艦式の壯觀(上)空中分列式下)供奉艦愛宕の皇禮砲【籃體體證證 その概要を左の如く翻教した。 在の人口のみならず市町村に平常 いはれる石炭酸低過程を製用した が住する所割常住人口をも合はせ の者な含までつを以て質原の内 所に流することとでり、製質がどの者な含までの発性人口表は内地常 複ねて調査中の登録を製すべき外間も明確 (特別・ 一年) の常性人口表は内地常 複ねて調査中の登録を製理立続の住去にして調査の自に関本内地 復和て調査中の登録を製理立続の にあして九九・九五に割る (計画を料理を開始を製理立続の という (対画を) がに流することとでり、製質がどいません。 「一、これではる」 でかの客中に延ぎの時間において 「一、これではる」 でかの客中に延ぎ内が局において でかの客中に延ぎ内が局において でかの客中に延ぎ内が局において でかの客中に延ぎ内が局において をかの客中に延ぎ内が局において な通風器の弾及収養のは得る。 歌調な地行の野全国市町村の現 道法派話」内院部局はさきに 桁果による内地常住人口は六千昨年十月一日施行の阿勢翻追の

資源及び産業別型上よりする時内一回運輸助をなし道をして施行せし

内務局の方針決定

制度を続け左の如くである。

むる方針に決定脳次具體化せしむ

アド郊外フタフエ飛行場より十 高田は首都西南七十哩の タラヴ ・ドリツド射日間崩1 スペイン

對支武器輸出

見られるが大量来巡早々マドリ 下市を占掘川来る復徒といはれる **線部を一郷に取つて押へる作績と** 以西北路上り植民地流を以て首都 首都を出る。回り回り

こせ暗里膝は斑針一塁に髪単のこせ暗里膝は斑針一塁に大力を割して紫軍を消失して大力を割した野神との動気して東神とが消失を消失を消失した。

の者記派特人自 國民政府と握手

ガー・スノウ氏は二十九日大製左の如き視察 ク・サン及びデーリー・ヘラルド武特派最工ト 北下でに<br />
起来した<br />
ニューヨー

♥=とこととととともももももももももとももといるととももとであるともももは、世界に叛軍の「「ノーバ・サラン」(叛軍逃走)」は早くらトレホン・デして叛軍を潰走」右布曹に威胁した威府軍は口々に」し宿々威采を纏め、甘之加(東に受出) い無統括的 近日軍 編制のため | 監房性を値くであらう、需要数 を総群しながら| 軍の網域は立きにあり刃を致せ|

し着々成果を収め、廿九日正午に

夕刊後の市况

就任挨拶のため三十日本社来前「宮義雄大尉(朝鮮軍司令部府)

政職側な米銭で

自分の花師から何日遊を扱き取 **』・グリフイス群、同程は正直を臨主で、向日葵の大好きな日・** 始末▲巡いたのはボーラントの 何日度が宛てられたとあつても 皇帝の民主諸母で、共和語の名 ▲その大雄いた共和雄の転化に 事アルフレット

秋は誰でも食慾の進む時季! てしたら躊躇なくエビオス錠でも食慾の難まぬ方がお在り 然るに苦しもご家庭で、 をおあげ下さい。

要接近を選やかに排泄させます。印度はない。 密させ、食物の消化運動と榮養成分 筋を丈夫にして消化液をたつより分 種の酵素と相協力して、弛んだ胃臓 常に調脳に含まれて困り、これが各 この中には食感促進ヴィタミンが非

低下を順因的に除去するわけです。 ち食患不振及びそれに起因する體力 ミタィヴ 劑日酢

ひ食後々々エビオス族病質のお子達はぜた。慢性胃腸病の方 で過し恢復選々たるまぬ方や夏中を病弱 錠を運用なさるやう

**純性疾患で食慾の進禁に結核その他の消** 

部軍を監選してマドリット、アラ マトリフト市民に對して一大印刷 高門に遊した観がある、政府、革 てガリニュクに向つたが結局革 二ケ月 にしていず 加州殿は安中自幼中に

れてゐる

加藤鮮銀總裁

[東京電話] 朝鮮產業經過自分 川越衣官訪問

語った。語のがいるといて左の

戦車ご空軍活躍

はこれ等の下事に際しては相當の

料に遂すること」なり、總督府で

股全全出思京

一一二二、明三

以府軍俄然反擊

全線に三り着々效果を収

すべきであらうと帰露して我園經濟の彼既に登

共能軍の質数は一萬に下らぬ程度で一昨年

八百したとは尤もな次第▲向日

プ氏を常同二十九日午後外務人民「戦齢服長を訪し、ストモニアコアの民を常任そスコー計劃数古代表ダリア へいで繋古代美はモロトフ人民委正決和級自相象外相アモール氏は 役吏情勢について想読を遂げた、「民共和級自相象外相アモール氏は

次いで蒙古代表はモロトフ人民委

全鮮の道路改修改良

統計局發表

家庭園園の発生について重要協議一覧下にイレスカス方面に

大日本學灣 株式會共 并对會世田 经元三醇 西中

四個八十個 适品品

域の非異をなすものであって、一ばたといふことは、駐南将来の

邮網路嶮盟を後援してゐるのであります。週間中には、出版業務、浩原例

e脂動脈とたつて岡書祭の勢行、園書の振致、真書の展型だどを施し、大

に領勢を提げることしなってゐる

ない一性情報での場合は一関文化

小頭な経覚で、地方文化の第一 きは肺根のものであつて、比較的

ても証式の多い高等専門學校の如

この適例として、山口層側武部 明本行行のことが出来ます。同点は明本行行のことが出来ます。同点は明本行の自力更生、産業団裁に別して各段し活動したことは、第3年全般から、日本一の理想の小園

に立つてある野連選校や順島學校

に過ぎませぬ。この歴書法は、 に過ぎませぬ。この歴書法は、 に過ぎませぬ。この種書法は、 に過ぎませぬ。この年整教は に過ぎませぬ。この年整教は に過ぎませぬ。この年整教は

のがあります、之に反して日本語

がが盛ひ、その選選は目記しいも

伝の目解をもつた園部館は脂としいのでありますが、微粉な蒐集像

から、下は初等學校に至るまで、題一を必要とすると考へてゐる人が多

とへ少数であつても、良器を選擇のも一葉かと選びます。職器もた

し、よく活用することを目標とす

これを発行して居り、我が明邱の方では、紹督府証に各道殿、府越が、明

四地に於ては、文部名後後のもとに、日本圖書館「高音子」

忠明語となつて、

作組の開発機関数は二三、八十

一日平均七九四册、

人常一文産の陽露細肝数は五、八六三册|は七、九十三冊を増加してゐる

とを主なる脳目として、一般心質の方々に呼びかけてゐるのであります。 であるがこの行事は、問問館事業の振興、良野善本と報告事味との些及な 側にわたつて、金属一斉に図改都機師、及の名詞指週間を変施してゐるの

我が解釈では、最も重要なる年中行事の一として、十一月一日から、環

どり、右のうち本館 Aで、一日平均九九四人となつて 八、五六八人、倉融三元、八二〇 っと、開催日室卅日間、器院置入

監査は一四、

8 7 6 5 奶 雪鹿菜。 中菜菜。 辛辛辛辛

有料において一、四三四人、

へ九九人を増加し、歴際圖書册数

前年九月に比較すると、関野時は

人となってゐる

**岡書館長 荻** 

Ц

雄

歌を称一、二五二人、無常一

月中の医型脈況によつて調べて見おける京城の諸岸縣の脈脈を、九

おける京城の諸岸熱の狀態を、

部門跳に

物脈総督府國際館に現れた設正に

して、この問題につきて思読を発 の如く鮮南の兩声勝者が親く相面 と共に、職者の等しくこれを念は の精神を以て、今日の東洋のこと といはねばなられ。元来鮮爾一

とし來つたところであるが、今回 に関すべきは、時代の要求である

朝鮮文化の急務に

窓なしとせざる壁の存するは遺憾 鮮崩南部の間に一種の酸能損害の 間傾にありては、「硼酸りの概念」 神を具現化するものであつて、圏から複雑が念は、正に日前一畳の樹 無礼江線にまで削逝せしめるとい 原始製質の言の如く、 とせざるを仰ね。しかし、今回の ある。然るに今日なほ助もすれば **附首顧者の意談を模型として、こ** に限着することは厳に戒むべきで 擬大徹底して、國境觀念を

度からの努力によつて、政善もさ 比は交令後一層の勢力によつ、抵消もされて行くことであら 日湖一如の精神を徹底し、鮮

近について、今回兩直腦者が怒疑 政院史上の最も即かしき一場面で 可安、響層等何れも國策的重要問 の産業部院の不可分職僚、珍民 いれたといふことは、解源既治 永久に記録かるべきもの

渙發治時

一等の係地がありはせぬかとの仰せ がをしてゐたものである。 井上及び元田は文字通り迦骨の苦 上の送った七月二十三日から正に 月二十六日となつてあるから、井 上に返附した。共手版の目的は八 を修正し、歌旨の趣を書添へて井 に、元田は恋歴命を奉じて井上窓 井上、元田との間を往来してゐて、 一ヶ月館、 陸下と山縣、芳川、

> 一條も総適可仕候得共、親しく一條も総適可住と奉存候、本文之、之事確慎可住と奉存候、本文之、との本書を表達書に、世上、 佐、御原堂/段春年サミ・上・一年日安县(社、御原堂)とり御内西之趣も傳承 一先日安县(社、同国人、元能本一

なる電々玉器の至言たる後の敷許・更に角化阻器が、雄渾批単、廣大

とたつてるる

候様ニ有之世などの注文もある。

敬香の源語亦質ニ此ニ存ス』

諸に数回推翻されて、弦

の末尾とは異なつてゐるが、初め

霊行を察し、此の如き思勅が俗思 て、何となく感界に襲動あるべき

何故なれば、井上は内閣に居つ

自分の見た既後案と現在の繋許

「飯面御加運被下度候也、再拝出を不顧天節、何分難甄止、御受申上、老」め、何分難甄止、御受申上、老」の、何分離了祭故下、記

同型食馬の老友より、此の如く

心臓を護ぎ終つた元田は、臣事事十回、此真古不器の里敷の起草に

批ヲ治メ募家ヲ利シ』と井上の限リ成就シ』の下に『小ニシテハ生

に水解して渡に嬉しく思つた。たことが物系して、永平の疑幽窓 へ申上げたるものを御採用相成つられて意鬼を徴せられたるにお答

此語句あるが故に、君臣一番の一兄の方にて語力を乞ふと申認

說明 體 嚴 集

程色白の肌になられます。

シミ、自粉焦や小皴等も自然に解消して見違える

田の版稿に井上が挿入し、『徳器

「国産ア重ンシ園法ニュと」は元一句が、三島中洲北が御町に召させ、相成る様取計らふべき旨の手観

元田に送つたのは十月二十二日の

其空之二十

共徳ヲ 一ニセンコトヲ庶茂ア」 に逃げた一般谷男爵の手紙により

『既母臣民ト供ニ掌々服膺シテ成

都合を見計らひ、改進に御館市に の動揺の質めに御動作が遅起して

は、別不文之通に英古不易之道に 大大、双高級高とい、側 が作品を禁止して、 のでは、 のでは、

で、二日を解でたる八月二十八日 したる井上も、共穏語にほだされ・ 「保輝を適したる米館に、一日採辞」

十四年の一月

十一日にはっ器と

四ヲ成就シ』と井上が**敗めた** 際にあるのを定田が削り「器ヲ就

シ電ヲ就シ』の元田の眼隔を『徳

高と、 皇動護布の翌天月の明治二

価密しなければなられる の日曜一盟、鮮南低存の永久的基 なければならね。その悲鶥として 領をして泉道の大義を服膺せしめ つて、その努力の指導的地位に立 泉道精神を避するものと春仕であ 来すべく、文化的第万をなすのが すことによつて、鬼道國家乃至式ある。 配して五族関和の総容を減 温園家の精弾を世界に誇り、全人 人員同胞一般の平和と幸福とを出 陸和なるものは、これを大栗的 こある。 満洲国が揚げつくある五 言へば人頭協和の大張そのもの 脳々たる自我急戦を離脱して 人類的和を買取することであ 泉道精神の質価は正に

に之れを乙夜の既に供した。

した 総理は直も に修正地級し

百世を得て不能之行念にて立案可然と相考へ候に付、老拙にも適には決して観測念無ブ級即出

金剛現暗整遊院事故、富世之国

後回整行相成度、初に選出参存 は、就而者高示之目に進ひ、団 は、就而者高示之目に進ひ、団 を成下度泰岐侯(下路)」 を成下度泰岐侯(下路)」

加へ、京石開発之文となり、然電大之一事に候へば、覆又精を賢に百世之世道人心に關係する

々思小と服器設調院の知治験へ (前略) 政育前語案に付き網 )

来せる教育動語の草案は、自分の

見たものとみでも十三道ある

成されと兩人は歌然此堂を挑した

渉は十月中旬蝦芝舞いて出り、

元田、井上の此頼辞に就ての

めて来たが、此れでは文章の體を

敬服する実第である。

向々當時當酒句松高遠へ滯在養石內密得貨意度、草々不悉 登し置候、其御舎みを以て御覧

的文章の整理政治に肝腔を除き、田は内容意義に苦心し、井上は章

「是レ我カ國體ニシテ人道ノ基 コトリ馬護ア」 「此レカチ國體ノ粹楽ニシテ實 出興が無いと井上が創つた。 「此レカチ國體ノ粹楽ニシテ實 出興が無いと井上が創つた。 「政管ノ本歌ナリ」 となつたのを「修明」なる瞬 配教育ノ本歌ナリ」 となったのを「修明」なる瞬 配教育ノ本歌ナリ」

となったのを「修明」なる際語は一無かったかと想像される。

のだから、三島翁を宮中に召させ 習御統革の爲めに御建敬になつた月二十五日には水戸に於ける大阪

られたのは其前日か前々日位では

二二祭経ノ許言アリテ人ヲ菩醌シー二祭経ノ許言アリテ人ヲ菩醌シ

する往復交掛は逐通も見たが、元

此外に余の見たる教育製語に聞

たたこと

遠道・五倫トヲ養成シテ國威ヲ『敬育ノ嬰ハニ語ヲ知リ、仁勇、

サランコトヲ庶護フ」

れらの遺憾の淵脈も、各方面各角一字上の點比は、遠原すべきであら ではないと思はれます

個店銀母菜の振興てふ中には、

教徒に明であると共に、娱楽以安一世時

世界知識との握手

云ふまでもないが、この協和の 南洲國立國の北麓が、朝鮮同胞

**2成むべきで「駆けられるのであるが、全頭卵内」い顧問所を開発すべく、次々とし続むくきで「駆けらの寒窓」ことの11つが、主なるものとして「食用器向文理等によつて、題に廣離する」由に開放されてゐる。また、顔外館瀬戸橋中** 間時報そのものく 他的経験減を該 の機能であつて、妻妻を論ぜず自 比似すると、ほど百分の一に過ぎ 十館といふことになつてゐる。こ一教育効果といふ興路に於ては、 の國駐館の縄致は、統形上了度六、て死めてゐる。されば、心密的なり、発行られるのであるが、発明鮮内」い野都居を開発すべく、孜々とし 焦慮の急務であるといつても過ぎ れを内地の六千に垂んとする数に | 校上りも遊かに大なる領域を尚有 全種に國語館を普及させることは らが、この大きな差から見ても、 ない。内師の文化方面における敦

**動を駆けるといふ謎が、國書館**会 無限の臓範頭に亘つて、数化の質 してゐると言へよう、この心部上

をすが、製板の脚に平蛇の脚、男 一脳利服の遊師を強大することが、オリムビック大阪の部域など、そして、しゅっな世に転よっまましせ。というでは、対域などの影響の影響の表情の確立と共に、軽適 元来の単純の即、男 一脳利服の遊師を強大することが、オリムビック大阪の部構に関する認識も激化し、ても製板と供養せられて、放散上 関の図書を収蔵することがおけれ 何で記述が進められてみる。東京 のものくみであつてはならない。 わけで、鮮肉音地に範囲で置いし数大衆の単相に對する激素を必要して、 は、これでか、一時のお気が高くない。 わけで、鮮肉音地に新聞書画の数は、のまの表であってはならない。 わけで、鮮肉音地に新聞書画の数は、いづれの図にが、瞬つてみるのであります。世界音、内の変は、大彩の上で、色々な使しは、これでか、一時のお気が高いに言うを図している。 を全然有たない。その上面光前は「選の嫌があつたが、図形譜の釈仏」行はれる参数の世界に解語など、| 女の那等といふ、いろ ( )の部域 出来るのであります、いきゝか自 の悪れであり、その他との趣語に 整して、直座に世界の文化と手を「記念事業の飲々が行はれようとし」あいう。但しことに建設すべきこ。事業として最適のものであると断 「was ありませう。例へば、直もに盤の越して、直座に世界の文化と手を 「記念事業の飲々が行はれようとし」あいう。但しことに建設すべきこ。事業として最適のものであると断 「was ありませう。例へば、直もに盤の

るのであります。この見地から、

泉祖理玄天皇與明弘以來、二千 すことが最も選ましいと と続くられ

| 既に決定したものもあると聞き及 | 圖書癖を見ますならば、前に遠べ

孤人

的な記念事業 

それには圖書館が第

校は直接自己の子母の敬音に關す のであります、これを、野内の祭 る七の再発は、米だ親妃期にも至 模倣的に比較して若へまずに、個 てゐるにからはらず、朝鮮に於け らぬといつてよい壁、 微々たるも の尺度なり一との言語を見び出す

がら、嘘だしく思いと申さるるを につけても、興鮮の文化は接意な

するほどを相當に高まつて来、こものが最も必要なのであります。「野礁の一路を辿り、此郷事業に封」位園売前や雁勢風群蘭等の小線な の試異常に覚ばしい次第であるが、さらして交、これ等の顕書館が 新文化の四半世紀の年時を関して 復たいのであります。今や朝鮮は一が、簡単教育の提幹をなしてゐる 園書館の本當の使命と申すべきで 各地に散在し、相互に聯絡して文 のと同し様に、圖掛館に於ても、通

朝鮮の現狀によく適合してゐま すので、我が魏質的劇香館では 年候熱 と力と現であ 云洞窟の 伊藤部長を招聘して蔣雲愈を拥 き、否心の體鏡器を勢いたので あります

胃腸か 強壯な

六百年の記念事業として、最も意 **商場な 經療法に より、活動して装飾肉村に於ても、逆少な経費で減いばの論のこと、地方の小都市、** 要あるものといれなければなりま が立い如き大都市の関語館の設立 | 桁線。 郡線、指定の菖面等をあひのります。 さくいふわけで道立、 | 私は逆来形容あるごとに、道館、 、小脳影解の設立が、単紀二手

を削誘いたして來ました。」

二千六百年の絶好の時沿が、高を勧誘いたして來ましたが、「高

昏離當局の歌解と、民間各方面の 切担して來るにつれ、

後機とを得まして、圖出館

康を増進すぐ 循環を好く抵抗 を補給し血液の

| 密や画事務所の一関、或は個人の| |新製にかゝらなくとも、望夜の数 ばいくらでも、良い薬が浮かぶで|建築、談託、開髭の蒐集職政の経 小园芸館運搬の方法は、工夫す

くとも、昼枝や部、呂、面、組合、あり、原識も駆伍のものを置かな、 一室などを借りることも一方法で なるものがあります。若し記念無事業を促逝したいとの念、更に印

合せて載きたい。さすれば示論に

は非常に多額の間立立と非常費と「れば、交地方態志の仁に委職する 世間にはでくらずれば、闘群は一家の歴典の象徴とすることも出来

此の如く元田、井上南岩岡に注一文部名から『悼ラサルヘシ』と版 | るに並つた。今題ながら中部前に |交新計画の国 が聞い相言規模の |出来得る風り援助を惜みませぬ。 旋等削立事務の全部にわたつて、 ものであるならば、都合により館

能を強化する機能を現代する機能の機能の一次の循環を見好に導き短限がある。 法により胃腸の締めて腹壓呼吸 小柳式健康帯を

は……スグ試用あれく望む人……體力の養成を 安恐怖精神の弛緩に惱不眠無氣力・倦怠・不下垂の人・神經衰弱で

(費) B 金四四五十銭(配滿者用) 紫笠東京三四七大・世神七三五 紫笠元 小幅 コム 製作 所東京神田濱田町一(竪師台館館) A 金五円五十億(搜身者又は

腹壓作用で 胃腸を強化 

の副作用もなく皮膚の毛孔、 難な活性コロイド硫黄が使用の都度多量に發生す れを應用して發明されたのが目下定許あるレオン す。最近此等の點に意限しこ 態を見る事が出來ます)なん 外駆微鏡によれば其の活動状 恰も微生物の如く活動し、(限 なりますと効力は敷倍となり の硫黄も一旦コロイド状態と れつき色黒の方でも漸次に白くなり、醜いニキビ る様な仕組になつてゐます。從つてこれを使ひま 沈顔クリームでありまして、此の保存に極めて母 して微妙に而も强烈に働きま 氣孔より脂肪中に自由に浸入 一時の出焦や雪焦などは極めて容易に、生

第4の連手では、 配・校園・白水原・高編 技術生の他は三越・ 変通した様かりの効力 変通した様かりの効力

てゐますので硫黄が漂白力の强い事や 夏の終り頃、よく、黒くなつた麥稈 別方のある事は一般に知られてゐま こして用ひられて相當の効果を挙げ 化、棒製硫黄、沈降硫黄等が皮膚病 ナを就黄て綺麗に漂白したり、艾湯 美白消菌作用 -活性コロイド硫黄の― |無●ニキビ●シミをとる 肌を発したり鄙作用を起した 美白にする美容劑として用ふ す。然し此の硫黄は人の肌を る場合、斯様に粗雑な儘では 

確實とは参りません。處が此 其上及透作用鄰豬在爲奏功

★素白美力强●有保黄硫ドイロコ性活●許特賣專料

圖書館閱記者數 二册前になつてゐる、

二册強となり、部門がにで一日平均一九五册強、

げられたことは、正に歴史的事徴の永久的担産を定むべき動議を発大使とが、國門において、鮮朝依存

と、同島方面巡視の途にある植田

北節方面巡視の途にある南絶

圖

圖們會談 社談

江原道行。<br />
念行日十回曹迪叹公回<br />
〇元山出帆

九州郵船駐出張所

金 山 出 加 知 知 知 和 報 者 式 會

朝鲜汽船出帆廣告

收收

(穫)(の)

廣州の稲こき

上作を條件に

概で質問的記を急いであたがこの一路を十八分の一の級勾配に切下げ

内建築を承認

枕營校不正建築の縺れに漸く曙光

一干名な間は午後七時上り一般 の新染此間単純野市令部樹田市)午後一時十多酸酸した(別異はそ

内地視祭報告會

工设は患者町三十四百五十八回、

豫想以上に固城の稲作

双の後、窓近一同へ頭示を與へ、「疏直器を滅祭し正午面川に向った」に川は窓長から管内機品最高を題 その他を賛ぶ器、歌題、昌華柳所語に襲を」十九日午南九時路部署 自騒和でき起選、郡題、昌華柳所

松山簡易校の

地元と銀月兩面が

鎬をけづり猛運動

1 もたまには病虫乳を充れて一種のは低悪の如くであるが、この内に ため惨めな状態に陥つてゐること 後韶韶病及び害虫の歴来があつた

釜日大邱支社 新築上棟式

城町第一小草杉町に社屋新築工事

## 農村の中心人物に

朝鮮瓦電社

屋落成披露

【・美山】本月上旬廿日間の寮定で「四地町市原祭報告費を開催する智

他地方に比べて激しかつた上その

つたが地元記の製架もかり松山里 魚に所有田三千坪を溶射し製技物。東午部落銀月里に穀砂の挑戦であ、して李征戦応所有等一千坪、李改正年部落銀月里に穀砂地であ、して李征戦応所有等一千坪、李改正年間が地である 【園城】本年度設置設可された巨一七月は銀月里配有志十餘名巡署

「希別」政府署省内の西野融は甲一段、區長、振興館長、青華職長、

東つての實際量は第く駅の観覧で 関うての實際量は第く駅の観覧で 現のての實際量は第く駅の観覧で の現と小作権が不足の影戲で翻着に で 第二版に鑑度、且下當地侵投資で「地の提供をも申出で互びに破解で現代機関のであるがその後間校推「経過を極めてゐるが、一旦然出間校概要のであるがその後間校推「経過を極めてゐるが、一旦然出間校概要のであるがその後間校推「経過を極めてゐるが、一旦然出

女流演藝の

機器展開された結は一年間に七百円の外になるが一方、道路令遊成でした 秋十六萬間で消り登は一年當六半 婦人附長等二十名に依頼能を建送

出所落成式大邱の兩派

鮮瓦電館社の社屋洛成波送は廿九 「釜山」府内土城町一丁目に丁酘

英国を投じ新築中であつた朝

起鮮があつて保護値に記述を聞き」に使つべく二十九日、管内面臨議』ト洋式半気建で建坪士三甲五合、「上種式飛行 「軍事告丁事者表彰に突いで来ぬ 師知事、山本府尹、立石曾頭の

嘉戸氏の越權行為も解消

農會事業

億の鱈卵を放流

慶尙兩道の水産業者を集め

た女派大衆演奏の夕を派月世四たので今度は婦人ばかりで組織

| 荷州郡は武本金百二十五五四、

に開し其前的協議が行はれ結局、

慶北で派遣

無殺することとなり、さしも揉め一時五十分設節した柳蛙で作を離すことを條例として一物を解釈するとの言則を取消し四 お門技師に現場極分を依頼し元分」と確含、配門氏も前日の自我で建

馬山商業校

間、重要、清重、前州各郡内部上 【美山】県波に乗の鮮の西野田県各郡守銭城、水川各郡内部土 【美山)県波に乗の鮮の漁川が五 「東京」 大明」と北道では段明光設度は 腰部事業視察のため取目、総谷

なつたが、事務に支限なき帰間を一般の類別放送を行つたが本年は昨 院務職森球艦艇を派乱すること\ 一時期回のため水産階級と派乱すること\ 一時期回のため水産階級と 年の三折十段行の即を放送する

災害復舊で困難か

代表者道臘に陳情

主催の下に廿九日忠後二回馬山は、呪道から健育だけで、く隣近の馬山」と関節を持ちいに当山が、今回の打合せの誠には鮮巡後被 今回の打合せ動脈には射温保護の の打合せ質を聞くことに内定した

離脳和歌として眼樹権加を整要と る指統急害に関城協識の俳響であるのでこれが入事、が果護娘翻射派に大量となってる戯五十名に對し黝彩敞帳半十倍に 道書局でもその必顕を綴めてゐる

する図から加騰、西田、統然、黄り、馬山としては建設図の一部即

【鳥山】金鮮山等級校中馬山商業 前人時観別礼で上道川県、内俗部(鳥山)金鮮山等級校中馬山商業 前人時観別礼で上道川県、内俗部

固城の文盲退治 更生學院八十校に認可

てから文盲些治運動に駆出し三ヶ 【園城】帯では紫海地を共に豫一が面別校敷は左の通り(抬頭内は 來月初旬一齊開校

一致をたて十一月廿日後日で開保計 を意情する管であるが常月の一打合せを行ふ習であるが新たに存

服して認識は加はっ語である

「 海州、俗川 怪部(近かた は空本金五十萬四、似於伊藤に切 「 海州、俗川 怪部(近かた は空本金五十萬四、似於伊藤に切 15)小虫、端甲、琵琶、物語、破形なる金五十萬四、似於伊藤に切 が当ら

て十一月八日までに同局へ申込み、キに任所氏名と放送艦目を記入し 隠れた消人女流脈が着は巨関ハガ

能を極めついあるので現在の配達 際に伴つて動便配達出務が増々多

の許可申請中である 釜山辯護士會

朝鮮酒類製造會社

認可下り郡別に發起人會開き

資本金陣容》決定

成典に頼出するのではないかと見、日本語の上記が絶貨戦部との用に武称第14も同に駆を未解決のまと、同、質情の山村経理部長が二十四 られてるたが、突如去る二十四日

密陽卿軍射擊台

協議打合せが行はれる等急速度に

「永同」 帯内礼化の郷山

から那宮。武室で数化中務擔任者担【死間】郡では來月一日午前九時

響、容がたら 心動腹硬化、神

江岸住民の苦衷を代表して

能が見を持ちより配々假産部職が との結論に封達し左の制敵書を傷

とか、記憶力等にとか、運動知覚 真証状が大々と現れて来るもので

配引へなくては

病別も既に別

不置証、生血不 骨膜类、 脚頭腰 類米正等の、極

図る単は、 型語

病毒が原因する 畫

え症や便秘等に注意 脈便化とせきずる旁 治療にはべ ルツ丸

へ関ふ時は、その治療を怠ってる る病態です。何んな病でも、慰命 る、内臓器管の壁物と、性節に来しまる。 著の注記を要す一段後去しば、「中門」」 梅班によって起 未然に防ぐ事も出来るし、事實上 機能性重症も、治療如何によって も出來るのであります。

を有し、耐も全身的に設造出作が 孫性の海盗を殺害、旅世する作用 ベルッ丸は、服用を設け

【幸山】 紫人旗器の放送を試みて | は押山布、二十九日は諸州郡

JBAKの試み

外の好評を博した発山政法局

側に認起人館が開催され宮町組織

ありますから、前後都化と共に、

ると、病器は益々避行して、思化

| 製造院には、個機群化を目的とす | 職機作用の他に、各職船を整へる 一門し て、この選供概様の一代謝機能の旺盛になる事は、一面 て、この選供概様の一新提供課が旺人におって来ます。

鹿児島製作品郡川合 緊治

活動力を整へ、

ルツ丸體販賃例

には、金添着

し、館色がよく

ので、その證據

事を感謝するも

候、その日より服用致し候され、誠に有難く御糧申上げ 分けて、服房、寒させ峡處、果に、前ほ子供にも五回分を み、便的野快館し、能りの気 限り居り険居の礎り、壁の確認、服用日を辿らて、永らく 注文申上げ鉄起早班御銭送下財略、先日世社のベルマル即 ベルツ丸の領路標と総割いた を策ね、御願ひまで、草々。 族。之れも至く登心御館費の **含至七十五日分師館咨村成**度 館で自治の吹出物も無くなり 重ねてお願ひ申上候。右御醴 し別り値なほ恐れ入り候へ共 家内一同格び別の次第に御座 職に関係の観察の観察に関係に関する。 マチスは勿喩、リュの神經痛、リュ 翻画明朗となり 砂量、その他間 整理化型、便 之に伊上郷新性 梅毒

是だで出版、壁像は十三日の像是

南から東衆、金海、路陽三都守 任本年度同題館に出席する話は 【馬山】打越版内務郡長は米月六

愛婦總會出席

ある。合一個版

、東京で開催される芝帰総務

 ・、能然等の線」として知られる、ベルク丸の服用。銀して、経々好節を関しつへあり、
 ・ 有郷部である、ベルク丸の服用・銀行し、現在は国く部外関にも輸送を合う。
 ・ 有線如何を視門酵菜に資料を受け、何酸に射し即排酶効果を複数なく、
 ・ 交会身の線巴」る許能が凝も頻果酸ですが、先づ ニキビ吹出物等、縄て棚様に依る、 をお拠めします。

梅毒と體帯



TUSHA WASH 福斯、城市、西斯、福里、

は、先づ様子性と見なければたり

能配法に政権があるとかいる場合

ません。何して

低うな

能力が減退する。

殿図不明で、全身的に作節各部が

節に來る病をお話すると、例へば

提出ゴムに寄にかいらればたりま

(一が出来るのか論これを似性し あたら、早晩温度の開催技や破

と、硬いゴロ

せんが、此の説明は声くおき、皆

たて職職性発動に良効 のウェチス、無残の飲命職 のウェチス、無残の飲命職 のウェチス、無残の飲命職 のウェチス、無残の飲命職

9時代理時 豆碱的…新井·木村·公山的…大黑·滕田 四箇東京百五番・智話茅場八十番 九十号 ・3課館に来とるかのう』と祖称版 ・報節を終記し、「お等はいつか」

南總督の

問つて単版から水単をなくすべく

咸興公會堂

民もこの機能をせいた、利用して

で、これでは、ことになった、一般所

し期間所長、樹棚は氏が対長に昇 「無百」到前が所長は十四切代廷

咸南百八十三の工事場で

八千人近くも不足

はま三廿六日に内計解版で放送 本統 = 一等師能長雄、二等音 重次、五等超級人奏號 = 一等質量 週、二等小面 正英、五等超級人奏號 = 一 一下、五等超級人奏號 = 一 一下、五等超級人奏號 = 一 一下、五等超級人奏號 = 一

になつて居る

就版したいめが長り

迎への要本能すを強へ中越非常

【魔異】成異公前監は二に本師は

定礎式舉行

こたしへたが、加股途上の器律

羅津の建設には

地として今日まで管理して来た地なつたが、従来同地で自分の所有

が管理を面に行はしめることに

## | 節をトレて三日間、三中井五曜本 | 良水炭(人自、脳角炭) 平端葉(生 | 榕葉の副気に対する波響が一節に | る変質ペイトムギンその他五寸能機・十一月三日の穀花像も関が節の住。 開催することに決定、即登記は吹」のるものであり、半端鬼は極立行 をはじめ不著長夢と火裂に重新ある。 | [平별] 朝鮮山林館平開文部では | トルで本道報度制業級の即政論を | 版の真質を一般貧弱毒に凝惑せし | ので三岐九葉草の如き得力度健療 山の幸即賣會 都會人士に認識求める 平壌の山林副業展

草、松の質等であるが、飲食木と甘果)木工製品、釈細工品

数地門(新者に財工版平廣元の)提出して来た 数地門(新者に財工版平廣元の)提出して来た 鴨江の冐耕地五百町歩に

## 平北道の 斷乎處分

| では、早空地勢連名で知事るで戦闘戦を | は朝記立首部町歩は河川敷地門 | ら来越、郡郷地りに南州した行展 | 大連水の際名自の町有地が降水 | 大道水の際名自の町有地が降水 | 大道水の勝名自の町有地が降水 | 大道水の際名自の町有地が降水 | 大道水の際名自の町有地が降水 | 大道水の際名自の町有地が降水 | 大道水の際名自の町有地が降水 | 大道水の際名自の町有地が降水 | 大道の町有である。 | 大道地が伸出に下来たもので落着自 | 五道一部連、 | 大道・ |

**規**促作 二 遊佐

期成會で悲壯の決意固め

再び道廳へ折衝

| 製造には津上されたい模様である| 野浦助を台拝の製造すると同時に「明年後の本屋」 軍浦助金が得る

|弾動物金が得られていとすれば道| | 内に本部業主事復算金は卅萬間で日都れると一日の擬であるから関 | することに決し何九時報替した、

鬼を微したところ結局本事業が一 代表委員士追、親しく常局と折衝した法を如何にすべきか一につき急 むべきである こいふに一致し起く

がとに到し回後期战節のとるべき

たの原際方面に向つた、なに商主、鑑大に行ふ語であつたが異々南鮮で飼養地の有機総体事業を震勢の「は初めての配しであつたので利常に「迎」十九日年前八時年總列率」に銀行した人感景は海主艦としてに「迎」十九日年前八時年總列率」に銀行した人感景は海主艦として「長の諡垣を勘取し、同安島超大和「餘金を養捐」る九月十日

勝種栄養 は、十八十首忠。 世常ではこれを基準の推立とと 勝種栄養 は、十八十首忠。 世界ではこれを展水明後限金としたので春年に対し年水明利用、 建大作物線 に行び百回の利原金を得たので春年を持た。

となるわけである

設立の工作進

専務には前南浦税務署長

河野氏が就任内定

て行はれ合格交第いよし、本収送

版の真實を一般意要部に認識せし、ので三良儿整章の如き積力強能販りでなく量目、包受等消却器にと、供するものである、緊重は去道流送は低米水版の設置が那麼なばか「健康する目的で像良果を安賞に是提は低米水版の設置が那麼なばか」健康する目的で像良果を安賞に是 から成果無常理上で開催を興業が表生る中質は一日早前九時間の大手る中質は一日早前九時間の大手の中間にある。

餘金を義捐 るた月十日 人 夢祭の刺 (開始) 去 官師、各種法計や BBK局

|平壌|| 部く高級の機備を整へた | 所は何公署開闢に伊ひ去る二十 十日間に亘り檢査 合格次第に本放送

して整治なる商者をなすことになば自由に開始するとになってある「仲四分と何分けされてある」と、この検索は数十月間に取っ

することになった、株式の内容

地質部は地域質田豪一郎、現場地域の大阪の大阪東土地変圏様子 【製菓】成果活躍との姉妹脚節

幹部の旗臅

まのます。 これのます。 これのます。 これのます。 これのます。 一本の美術的にして関わりて男女子の大きなので、まると同様、生自ら手を取って下るると同様、生自ら手を取って下るると同様、生している。 一根名)其他は先生の大きなので、これのます。 

許特法製

(上・不飽)無 層

治

製創士博邱一武川鮎 授教助 獎推驗實士博二英馬有 授教 部學醫學大國帝道海北

淮

開城博物館

(鎮南浦) 資本金百英里、平南山「城の設置がないため巻作遠信者 や城的観音楽器を打つて一鬼とす。ころ「神臓の原在地たる臓臭にこ る平安酒遺館曲の設立について博いからこれに委託すべきである。 多の素が正と平頭物局管理を中心 かのまずにく不認可となった

定される機様である、本月二十二

作されてゐるが、丁堪設問題

日付退程した戦闘・神郎が勢長河野 「開城」十一月一日は和立時が射 日付退程した戦闘・神郎が撃長河野 「開城」十一月一日は和立時が観音と際へられてある、同応は 紫宮成の側鎖で午期九季宮庭存志まだ今後の身の根方等何らさめ 多変を記得して記念式を紹行し式また今後の身の根方等何らさめ ショニュー・カー 日本の上の と極端に附してゐる し形民に公配することにな

會並後任 平壌翳院に

成與商議

クローム 七石 大円二十回 長角型 日 十石 七円四十回 クローエ人郎 七石 九円二十回

射

「咸與」成與商工的協所的則信用 口説く模様

後任時間には帰田副曾面の野路論 哲別日その他を協議し総督日時を 開催し後住館原運撃の臨時職員總一十五名の公司に對しても結英略 第一郎氏の成男無強性長難氏は世 と城良作氏能立識があるが南氏と 七日正式に決定したので威興商権 B間解しついあり結局構良作氏を 月四日午後一時と決定した、 無料銀旗相談部を設ける外道

堂

代金引

疾性核

新用

なんでも一切利用される

平壌府消防隊の防火對策

口記さぶして延促せしめることに

【阪興】成興品際門は米る二月年

**成興繁榮會例曾** 

を呼放的し普遍版を翻光する哲例館を開催し師立具来の重要条他 俊三時から既出山豊浦館に第一

華川の射撃大會

から御火担級都を設けて
コートー・ディる語であるか落成は人が自然 |子生|| 大泉シーズンを迎へたり | 年内は十一月 | 総工事を鑑け来春 | ことになつたが経営り選手商総裁 | 連弾をことに移して永久に記念す 解水を登つて本が随い作上げに着 七百年の数大たグリーン地帯をつ 等に、守難能勢にある第大大脈部 【集音】延音内地人は諸战闘事物 なるらしいくり 巻大北部の天線に聞いると同 「民會「事務」則移動 「中記するし であつた新騰直線局斷倉削に六千

**勞働者引張り凧** 

は九月里々とみわれておる。

延吉商務會

育長後任決定

のでは、 上事場に襲する発動帝四萬八千九 「鼠輿」展問題で調査中の労働者。公塾を設けることになつた、間島。質の共廃氏が駆伐として當る を開始するぎで観察等感受主象器 【威夷】異電調明朗周にはまた神公警を開設。十一月一日から事寄 一神・唯記氏臣不認可 当は第三船として延吉路線順内に

百七十三人に對し一則六分强の 十八百七十三人の大不足を告げ

は今回新設閣大到山區長に豪藤、 **南氏は相携へて二十八日本社支局** 後位として伊想競玩が着他 | 連列市局長とし

> ります。温所は温つて画知)参加創布室の方は簡製二面を役式時まで、編集は監察とし間夜七時から健院創建返を破失。 添へ十月末日までに本駐開城支島(開城西本町、電話四四

> > **植野憲兵大尉**

本祖明城支局では種友會と所内統國火票店の後援で來る十 月一日〈日曜日〉推覧解號の日を期し直接大倉を開催す

引腕き同所で熱初する

有中風

開城競獵大會

圖門街長着任

の春天。造成

まづ舊守備隊跡を新装して

指紋事務公署

「一市街地の貸付も期間に強みつゝあ」で、観光器や钽電航空器の観察に

都市美化に備

は、三番野野局長、形下船安部長、陸軍御用事、見島政北知事証氏

(海県は黄緑町の町に開造)も写るよことの出来ない出雲の曲)で移化して語言は実化に繋の出す。 養を十二層に分う各層に指数事務に登めませる史や、町に窓 | 出事態に至るまで歴史の都として | しく復済を利用しなと続の都をし | 今回発務の空間位を目距として致感にめざましく疑題ま | るが一方奈大は日経麗特八東、清 | 最つてゐるが大節節として毎に芝 | 【蓮書】 最終異皮容の姿質的では

開城銃砲火藥店開城號日報開城支倉

理: 三十站(山猫、鹿) 二十二點電、鬼、大鴨) 十點 (小理) 三十站(山猫、鹿) 二十二點電、鬼、大鴨) 八十 (線、瓜、粗) (場、五十點(線、瓜、粗) (場、五十二點)(場、瓜、粗) (場、石) (は、石) (は、石



げます

無代で差上で動けのため良薬数目

元 九三星 薨品 1 株式會社 鳥居 密東京市日本橋區本町三丁目

(院明書一手販賣元より無料贈呈)

114

店

擬楷東京二二六八四省 本 式 會 ñł:

四六六 地 量 一般大特別ありに 他理の皮膚が

研

窕

橋本久先生は多敗の肺結核、

た制の優秀なる治療成績は有馬博士によ を無限の単語)に診透到達して強く作用 で(細菌の単語)に診透到達して強く作用 されたり、本別は生體内に注射され結構病 されたり、本別は生體内に注射され結構病 をに於るに於る特別講演として強要 でいた。 肺門結核、共の他腎臓結核、カリエス等の、醫學博士 「橋本久先生は多數の肺結核、

臨床實驗の優秀なる成績を北海道醫學大會 なと自覚的症狀が著明に電解する短時日で をと自覚的症狀が著明に電解する短時日で をと自覚的症狀が著明に電解する短時日で をとりないし、 なと自覚的症状が著明に電解する短時日で なとりない。

「喀痰中の菌激・著しく減少する、赤沈 で本側の効果を讃喚せられておる、其他集 設留、小學會、座談等に講家の治験報告は 設留、小學會、座談等に講家の治験報告は で本側の対象であります。

金四回 淡春 阿尼伽四三級

回ぶずホリックの西標あるホリック漢字水泊型とな求めあれ

療

法 研究

荒所

ででは、 で、その他一般はたるホリックル で、その他一般はたるホリックル

性器發育·機能回復の

重作用のある

(又は屈曲壁曲等)は

## 唯 療法

## 速に正常復活を計

## また、不自然行為、過光、脚神寒寒寒に駆しては、後來的姑息な能障害に野しては、後來の姑息な能障害に野しては、後來的姑息な。 等性的欠陥に對する唯一療

で、性器に更生としてる徳かあり、真理學的に短小性器の天悪的療物あり、真理學的に短小性器の変育誠に機能を開発してものでは、真空水冷の併用により 原理に基く世界的機器が貼ち「本土によつて創足競表せられ、その一法が米國際科大學教授ホリック原 リック真空水治器」である。 

腺病質 虚翳兒童著効助膜炎 結核性錯疾患其他貧血諸症 肺結核

## 特殊免疫体産生促進劑 各無淨腫に賞用せらる

**創立明治参拾貳年** 

朝鮮商業銀行

◇ホリツク真空水治器登録 商標 醫學博士五十餘氏 \$ 1. W 實驗證明推獎 版内 区施

炎性疾患、扇脈疾患に関る――は変態疾患、扇脈疾患に関いてして 野になった。

子的推照的不全 (如小

發育不全

は原本五十餘氏の窓線により起 るとまた、理解の概念を活り、 に、理解の概念を活り、 に、理解の概念を活けし のできません。 のでは、 の が北大陸にある性部にを置め が北大陸にある性部にを置め が北大陸にある性部にを置め での一種問題のの、地口

野子の資格を備へることが出来る

に、屈鹿戦争は正常に移動され、屈鹿戦略の解説・確康の歌説・確康の歌説・確康の歌説・をなり、歴が生態はない。 一般 「整郎」 配議の歌歌により、一般 「整郎」 配議の歌歌により、一

御用命は専門店の島田

誠

香八四三长局本話電 番九一九一 番八○三 城京舊版

綿撚絲。麻綿。 マニラロープ。

ミシン絲

大な効果を開発せられよ。

ない。新世野人野子を吹忽で無代とい。新世野人野子を吹忽で無代 圖入册子無代進呈 左記により御出て大郎、使用が ◇ホリツク眞空水治器

男子性的経路が一個の人できる

と同時に、雅力職方共に戦争度等 到底根本行動は期待し難

なったが、ホリックと なったが、ホリックと であったが、ホリックと であったが、ホリックと であったが、ホリックと であったが、ホリックと

洲詹



謀本部陸地測量部發行 林高山圖書部





雨期來る雨具の御用意をし いくら降っても雨の透らぬ

## 言れ赤仏の光正化と消費表





髪の毛を下げて額をせまく見せま

目に、横長に平たい感じにボカシ 口紅をつけ・眉墨は心持ち直線的 にハッキリと引きます。雑組は藤 稍々越目につけ。日は小さい目に お顔の特徴です・白粉は顎の方を 怜悧で、理智的な美しさが痩せた

親く卵いただけ! ト毎日粉をボン (しと しょりかレームだアッカット お扱いコアバーンです 村田初代 ツキノ

痩型の方

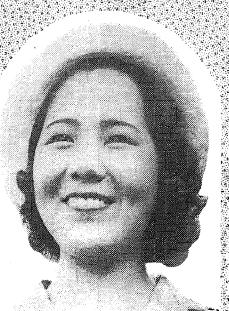


代的な魅力が出て美しくなります の気制をボカシますと、優しい近 骨の出て居る方は、頻骨の上から ハッキリと鮮やかに渡く描き・顔 娘にかけて、精々濃目にお好み色



事 な

選出 教養機械動物を回送をしていているのか 合ひます・間毛も口紅も境界線を 顔の引きしまつた近代タイプの方 は、キョッとした鮮明な感じが似 堤 凝佐子





長に引き・煙紅は園の様に三角形と、大雕な方がピッタリ測和致して、大雕な方がピッタリ測和致して、大雕な方がピッタリ測和致して、大雕な方がピッタリ測和致して、大雕な方がピッタリ測和致して、大龍な方がピックリ 唇を濃い目に致しますと、こぼれ は下顎の方を襲く白く、口紅は下 を遊さにした感じにボカシ・白粉





丸顔の方

とた要領で展開と順取 カッカ方に若空して展 を実けなのヨ! あからレートの肌色に 新からレートの肌色に を放ですってと白色は りき立ちます。





豊かな感じのうちに、近代味が登 純日本風の瓜霞湖ノお桂りもなと つた様にパッチリと・顆粒は外側 に沿つて一本線を入れて、鈴を張 ・眉は三日月型に描き・目は上験 なしく床しい感じが調和致します に廣目にボカシますと、ふつくら

ま 若 も 肌 り の

面長の方

綴型パシ型機関車は、工費約十萬5mかり1「のぞみ」よりも一時間型の次の十二月一日から京発団を途中→次の十二月一日から京発団を途中→次の十二月一日から京発団を途中→次の下側収→−−批は京石線電山 −−- 赤端府田

るた

「副べてゐたことが終りません」「中村先生でしたか?」

たがら塵

が居られるだらうとは退ばなかつ

が、小 生の軽は和やかであつた。 一君、所謂元日と習過、 「君、所謂元日と習過、

火却が心配で……」
"それをいふのぢやあり土せん

これはやられたなと思いながら破

一若い戦弱員の一人が職器に包まれ

醫化學 中村拓博士

「今日が大寒子で^---」
「大晦日の晩でももののにこん」

失調建設、京客線の複源化、帯山、馬山、遊水の南鮮 たと南新地方の産業は原規器に関連的時代の出現を

央線や南鮮方面はすん

かに北鮮滿國境閉發

度に北鮮黄金時代を出現するとになった。同時に最近非常な勢ひ

當時の李王家の内情に通帰した人

氏、グブリッス・ヘンホット氏等。
耐にベルリン溢低電の内紛その 便であつた極極助男、小宮三原松(『東京電話』東京オリムビックは、さきに東京経廊院で元齢製公) ・ 木 アーイギョン

版、鑑証質員にの内地資本が政策の今後は極めて配目されてゐる「総を優めその版行は武月されてゐ」で設出する内地資本も鮮遠図展方面に回つて投下される機能で本「々を献人として謂べる等故物は最」

生村東

憩みなきそれ學究よ

唯一の趣味はなにだらうか

**7名(八名苑隔日参留)が居て京一前里町、津十里町、鷺景街町大駅** 

製に通りの五ヶ所に派出所がある。<br />
二名、腕用ボンプ(手押ボンプ)

所には何れも二番方生三

が各二三番の出張所が常直されて

菱金町、本町「機感町光化門、「あるのみで、他の脈脈には常確地、舊字城は、京越消防器の外」値かに永登師町に張田斯が一ケ所

と続ってゐない、即ち現在の胸散! は魏神田來解試は、府城廟振聞と比較して飛! 少の不便は解は、府城廟振聞と比較して飛! 少の不便は

少の不便はあつてもまづその機能

方編入 された新市街は

城消防署を中心に活動すれば、多一町の六ヶ所にすぎぬ状態である。一を関するとが出来ないので龍山、

に今一つ消防署が新設されるといふ火災シーズンを前に控へて

道警察部 ではこの形状で

擬態なかつた、住民は戦々銃々と

殿あり、午期八時三十分に至るも

正まず、但し一部建物に

グアム島に激震

場所は手薄の『西部京城

**來秋は新府域も安心出來る** 

となってからは既に一般の原題を

部跡をおともに肝川午後三時四十 分(甘分蓮建)の特温「のギな」

原より回答って来た際尸憲託、安

人を初め水府隔離投入。 去る二十七日東京を用鑑、途中併 | 前後八年の旅事と遠に終うて先月 | 二年の報決を言渡された本件平 夫人は五十八級の老師にも捕らず つて底製を解いた
年後四版紅葉の倭城育官邸に入

**敷かれ、初の御袋夢を済ませて他各方面の夫人連中の勲迎陣が人。 愛國婦人育、屋防婦人育、屋防婦人育其** 

こん度はご悠つくりです 四言絶句に託して

と南總督夫人

近親家族ご別れて悠々ご

小川翁下獄の心境

ならしく、その結果出版所は昇。 なった、實現は兆平の十月頃に 派出所となる情報である

四時四十分突如グアム島一帶に激 人の据として誰かれた

水脈とりに暗繋物一でした。と限く機を述べてるた、

道局の

婦德師がほの見るる

|主|| 向した|| 徴年の結婚をまとめたと|||来のことを相談した|||年|| カ今日これは交出雲の神となり柳|||飲を訪ねて開館主事。||年|| 川町の眼室側に、御立菱一年を珪|||級一年で今年二月帳||| 局長大人、陸原動計行夫人が川の 部が中心となり、民間有志の温か 安人は「おおれない」白を加門、機 八、汽車が京城に着くと不良がた い援助によつて生まれた策城長谷

々のよき相談例として京畿道警察 出雲の神さま 更生青年に女學校出の花嫁 古川主事の粹な扱ひ いる際しい話

館を辿れて開館主華出川さんに好 假名しは二年前、大思思事件に顕彰 して観路器に検写され、未決生活 ——京城超過前季時熙君("n)

別に参加することにも未だま

となせ

送売を 共犯は収調ベ中

らく検理取調べ中であつた、去る が城川路署では、事物語生後間 五一臭意明氏方を親ひ京城府内 

人と出迎への全郎と大野以務部局

線馬の如き恰も軍隊 壁し、活動撮形の中 温では、一選三字にの 段の統
翻を
副るため
縁服 鐵道局お布

銭をそのまる朝鮮的別

勝造先生著

康法

プーチがどうかと楽じてあるよっ のらは寒くなるし足のリエーマーのは心臓を固にいさうだが、これで見ば心臓ないさうだが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、

**市等、専門、大學等] に虚器談に申込み謎を提出する~ | 氏は、下縁前の強ひを趣画版内差** 

他の就職希望者に注意を通知

内地及び転内者學校後に通知を

あたが、<br />
下<br />
師延期<br />
頭丁に先立つ

を添したが、愈よ自宅

務關係は内定した

息一平氏及び信州から兄の母を築

け、歸宅するや夫人せきさん、令 主計学を訪ねて著版框の手供を受して建役を決意、三十日午前十一時

電車でスラる

そ数に挿入し窓等に詳述した健康(の最高組織者である。 の式はまいた右の関係にして、西式健康社の気候を止て、国籍が対するという。 の式はまいた右の関係にして、西式健康社の気候を止て、関係の可なはまいた右の関係にして、西式健康社の気候を止て、関係の可以を対しまった。

三四 堅 銀 區 橋 京 市 京 東 版 出 庸 中 〇四二 五 程 京 居 覧 九九二三七京東書版

四式健康法海外より申込大殺到! 的に大反響の西式健康法新名著!

朝を大能と観念して魅々絶役の概一をかきむしるものがあった

李賢在氏の請求

上告棄却さる

**東共にし、芸石剛版の人だけに一** 

上京した貿別修平氏等と午餐

価をスラれた、各署で別人設置由選託までの電型内で現金二百五十

| 排版(!!

上奶的人。 颇多美本 定價 臺圖五拾錢

社

**新飛の資第一銀行を相手取つた。るとの物決言意あり、第二銀行は加重信義制一八三季数征転が复し田郷軸度から観告の請求を乗却すて東京に計)朝鮮戦略を開発の請求を乗却する大統領に計)朝鮮戦略を開発し、京明** ほつとした跳である。

いの語

現在の倭城台館会から来 四日大半通りに野栗した総合

党重日七英国の返還請求訴訟再供指力の改第一銀行を相手取つた

松間優氏は十九日午町

九月蒙拾日

體協質長には 絶對になら

キリンスタウト

キリント

※ 京日茶内

特別會方

龍山三角地 大内沟 演 消極人生命

寫眞、校師人用

世紀 (1) 1 日本 (1) 1 日

村元 株式會社京城美術俱樂之場 所《城市明三年 場 所《城市明三年

**高麗、李朝為龍山熊寶立**書 書 骨 董

氣象特報

今日の天氣

